

(8) 「基礎的・基本的な学習内容の定着を図るための教材」の活用結果

「基礎的・基本的な学習内容の定着を図るための教材」は、各学校における取組の一助として、「数学活用」及び「コミュニケーション英語基礎」の基礎的・基本的な学習内容の定着を図ることをねらいとして作成したものである。この教材には構成や活用方法についての解説も含まれている。平成26年度広島県高等学校共通学力テストにおいて、数学A問題数学活用、外国語A問題コミュニケーション英語基礎、外国語A問題及びコミュニケーション英語Iを受験した学校等に対して配付した。

【A問題数学活用】

今年度の教材は、「関数について理解する」ことに焦点化し、6回分のワークシートと解答を提示した。内容は、文字や文字式のルールに慣れさせたり、グラフを書きしてみるなど、様々な角度から関数について考察させるもので、共通学力テストの過去問題も取り入れた。理解のポイントや注意事項を示しながら、基礎的・基本的な内容を反復学習によって確実に習得できるよう工夫した。

① 小問別通過率

教材と関連する関数の③(3)の通過率は、教材を活用した学校では、活用しなかった学校と比較して、上回っている。

小問	活用した教材	平均通過率		
		活用校	非活用校	差
③(2)	代入計算ができるようになる。	33.7	35.1	-1.4
③(3)	関数のグラフから値域を求めることができる。	13.2	7.6	5.6
平均		23.5	21.4	2.1

② 教材の活用方法

A問題数学活用を受験した学校のおよそ6割が教材を活用し、教材を活用した学校の7割が6回分すべて活用している。平均通過率は、教材を活用した学校では23.5%、教材を活用していない学校では21.4%であった。

【A問題コミュニケーション英語基礎】

① 小問別通過率

教材と関連する小問9問中7問の通過率は、教材を活用した学校では、活用しなかった学校と比較して、上回っている。

小問	活用した教材	平均通過率		
		活用校	非活用校	差
⑥(1)	1 be動詞と一般動詞の用法を覚えよう！①,②,③	45.0	15.4	29.6
⑨(1)	2 会話表現を覚えよう！①,②-1,②-2	28.2	0	28.2
⑨(2)		35.2	15.4	19.8
⑨(3)		31.3	7.7	23.6
⑩	3 自分のことを書いてみよう！	8.0	0	8.0
⑦(1)	4 英文を読んで、話の要点をつかんでみよう！①,②,③,④	18.1	3.9	14.2
⑦(2)		30.0	19.2	10.8
⑦(3)ア		45.6	34.6	11.0
⑦(3)イ		28.9	38.5	-9.6
平均		30.0	15.0	15.0

② 教材の活用方法

A問題コミュニケーション英語基礎を受験した学校のおよそ9割が教材を活用し、教材を活用した学校の8割が4回分すべて活用している。4回分すべてを活用していない学校についても、特に課題となっている回の教材を扱うなど工夫がみられた。平均通過率は、教材を活用した学校では30.0%、教材を活用していない学校では15.0%であった。